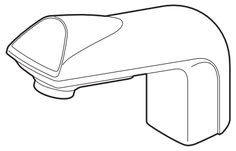
屋内用

自動水栓

AW-3000

施工説明書

（公益社団法人 日本水道協会 認証登録品）



梱包内容

- ・ノズル …… 1台
- ・ノズル固定用ナット …… 1個
- ・ノズル固定用パッキン …… 1個
- ・ノズル固定用座金 …… 1個
- ・制御ユニット …… 1台
- ・制御ユニット取付板 …… 1個
- ・ねじセット（タッピンねじ3個、プラグ3個） …… 1セット
- ・ステントラスねじ（M4×6） …… 2個
- ・クランプ（配線用） …… 2個
- ・コネクターケース組品（十字穴付タッピンねじ（呼び3×8）2個、コネクターケース1個、ファスナー1枚） …… 1セット
- ・コイルチューブ …… 1個
- ・給水メッシュ …… 1個
- ・メッシュパッキン …… 1個
- ・取扱説明書（自動手指洗浄消毒器WS-3000/3000F） …… 1冊
- ・施工説明書 …… 本紙

別売オプション品

・混合水栓セット

目次

	ページ
安全上のご注意	1
• 取り付け上の注意事項	
施工をされる前に	2
• 壁への取り付けに必要な工具	
取り付け方法	3
• ノズルの取り付け	
• 制御ユニットの取り付け	
• 給水管の接続	
• 給水チューブの接続	
• センサーハーネスの接続	
ご使用について	10
仕　様	10
お問い合わせ窓口	裏表紙

SARAYA

2020032S-02

MS

安全上のご注意 1

ご使用の前に、この**「安全上のご注意」**を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本施工説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明

⚠ 警 告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などに結びつく可能性があるもの
⚠ 注 意	誤った取り扱いをしたときに傷害（※2）、または家屋・家財などの損害（※3）に結びつくもの

図記号の説明

⃠	絶対に行わないでください
●	必ず指示に従ってください

（※1）重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
（※2）傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
（※3）損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

取り付け上の注意事項

⚠警 告

仕様に定める規格に従い取り付け、使用する。
規格外での取り付け・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。

丈夫で凹凸のない壁面に確実に取り付ける。
取り付け上の不備があると、落下によるケガや故障の原因になります。

取り付け・移設は、必ずお買い求めの販売店または専門業者に依頼する。
取り付け上の不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

湿気やほこりの多い場所には取り付けない。
感電や火災、故障の原因になります。

気温が氷点下になる、低温の場所には取り付けない。
誤作動や変形、故障の原因になります。

火気や火花が出る器具の近くには取り付けない。
変形や故障、火災の原因になります。万一に備えて近くに消火器を設置してください。

直射日光の当たる場所、高温になる場所には取り付けない。
誤作動や変形、火災の原因になります。

油やガスの漏れる恐れのある場所には取り付けない。
万一、油やガスが漏れて製品の周囲に溜まると発火の原因になります。

設置場所により漏電ブレーカーの取り付けが必要。
取り付けられていないと感電の原因になります。お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

取り付け上の注意事項（続き）

⚠注 意

配管接続部は確実に締め付ける。
取り付け上の不備があると、水漏れや液漏れの原因になります。

施工をされる前に

取り付けの際は、専門の技術が必要ですので、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）か、地域の水道局指定の水道工事店にご依頼ください。（取付工事は有料です）

- ●給水源には、必ず水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水をご使用ください。
- ●給水圧は、0.07～0.59MPa（静水圧）の範囲でお使いください。
- ●取り付け場所については、取り付け上の注意事項に従いお客様の同意を得てから取り付けてください。
- ●電源はAC100V（50/60Hz）、最大消費電力は3Wです。必ずこれに適した配線を行ってください。
- ●電源コードの長さは約1.8mです。電源コンセントはこれに適した位置で、なおかつ水のかからない位置に設けてください。
- ●開梱や取り付けの際、製品を傷付けたり汚したりしないでください。誤作動や作動不良の原因になります。また、汚れたままにしておくと、付着痕や腐食などの原因になります。
- ●電気製品なので絶対に水をかけないでください。
- ●製品は本紙にもとづき、必ず正しい向きに取り付けてください。
- ●混合水栓を使用する場合、当社の別売オプション品をご利用ください。
混合水栓の取り付けについては、混合水栓に同梱している「取扱施工説明書」の内容に従ってください。
- ●施工完了後はお客様に本紙の内容をよくご説明ください。

壁への取り付けに必要な工具

- ●プラスドライバー
- ●モンキレンチ（呼び375）
- ●メジャー、ものさし等
- ●大型プラスドライバー
- ●電動式ドリル（振動ドリル）
- ●水平器
- ●プライヤー
- ●φ6ドリル刃

取り付け方法 3

ノズルの取り付け

【1】既設部品の取り外し

既設の不要部品を取り外します。

注 意

- ●手洗シンクは取り外さないでください。
- ●手洗シンクやその他必要な部分は、分解したり、壊したりしないように注意してください。



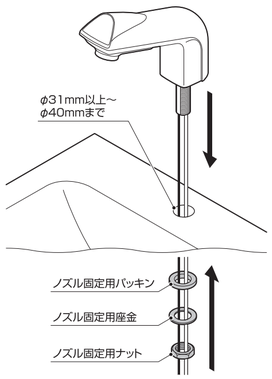
【2】水ノズルの取り付け

①手洗いシンクの取り付け穴にチューブ、手指センサーハーネスを通し、ボルト部分を差し込みます。

②ノズル固定用パッキンとノズル固定用座金を通し、ノズル固定用ナットで固定します。

注 意

φ31mm以上～φ40mmまでの取り付け穴に取り付けてください。



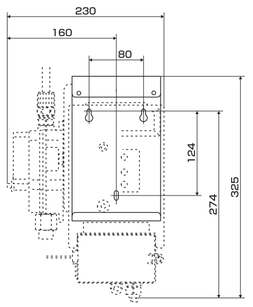
制御ユニットの取り付け

①寸法図を参考に、制御ユニットの取り付け位置を決定します。

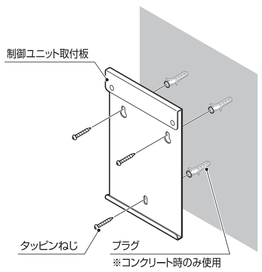
②制御ユニット取付板に合わせて壁面に穴をあけ、付属のねじセット（タッピンねじ3個、プラグ3個）で制御ユニット取付板を固定します。

注 意

- ●ノズルから伸びる給水チューブが届く範囲で、かつ可能な限りノズルの近くに取り付けてください。
- ●丈夫な壁面に取り付けてください。
- ●凹凸面には取り付けられません。
- ●壁面がコンクリートの場合は、振動ドリルなどで穴（φ6mm・深さ30mm～40mm）をあけ、プラグを打ち込み、タッピンねじ（呼び4×25）で固定してください。
- ●壁面が木製の場合は、補強材で補強してから、付属のタッピンねじで固定してください。
- ●その他、壁面の強度が弱い（コンパネ［6mm以下］石膏ボードなど）場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはボードに適したねじで固定してください。
- ●壁面に穴をあけるときは、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
- ●切粉はきれいに取り除いてください。



≪寸法図≫

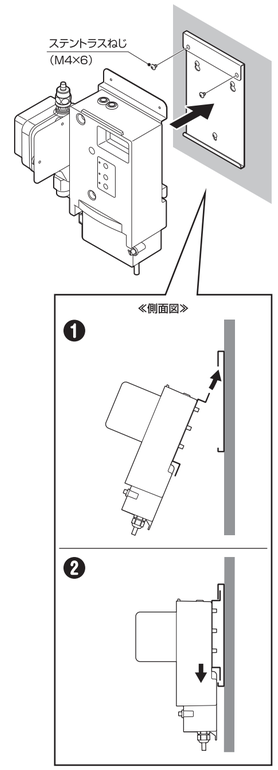


お問い合わせ窓口　〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
サラヤ株式会社　TEL.06-6797-2525　URL.https://www.saraya.com/
電話受付：平日（土日祝・弊社休日を除く）9:00～18:00

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。

取り付け方法 5

③まず、図❶のように、制御ユニットを制御ユニット取付板に差し込みます。
次に図❷のように、下部も差し込みます。
最後にステントラスねじ（M4×6）で固定します。



取り付け方法 6

給水管の接続

【1】配管類の洗浄

給水元の配管類を十分に通水し、ゴミなどを洗い流します。

注 意

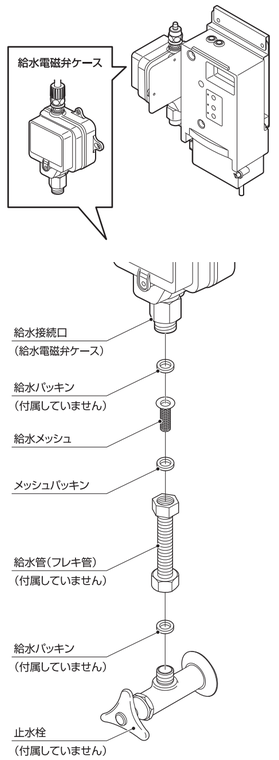
配管類には、切り粉、切削油、異物などが付着しています。これらが混入すると給水ストレーナーが詰まり、「水の出が悪くなる」「異臭を放つ水が出る」といったトラブルの原因になります。

【2】給水管の接続

給水管（フレキ管）で、給水接続口（給水電磁弁ケース）と止水栓を接続します。

注 意

- 給水メッシュは忘れず確実に取り付けてください。
- 各接続部分には給水パッキンを使用し、水漏れがないよう確実に取り付けてください。
- 給水管、給水パッキン、止水栓は付属していません。お客様側にてご用意ください。



取り付け方法 7

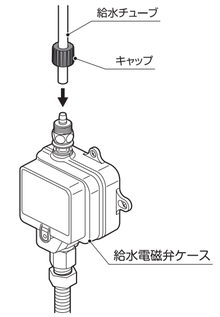
給水チューブの接続

給水チューブの接続

給水チューブを給水電磁弁ケースに接続し、キャップを固定します。

注 意

- 接続部に異物が混入していないことを確認してください。
- チューブは適切な長さに切り、調節しながら接続してください。チューブは直角に切断してください。
- チューブは、断面が変形していない状態で、キズなどがない状態にしてください。

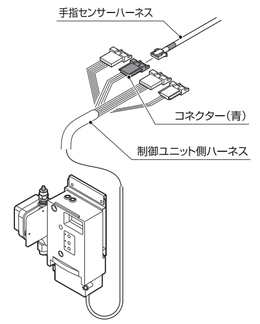


センサーハーネスの接続

①制御ユニット側ハーネスのコネクター（青）と、手指センサーハーネスのコネクターを接続します。

注 意

「青色」のコネクターに接続してください。

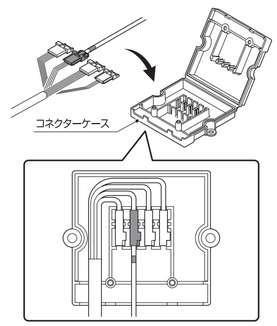


取り付け方法 8

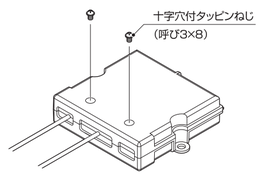
②コネクターケースにコネクターを収納します。

注 意

他のコネクターもコネクターケースに収納してください。



③コネクターケースを閉じ、十字穴付タッピンねじ（呼び3×8）で固定します。

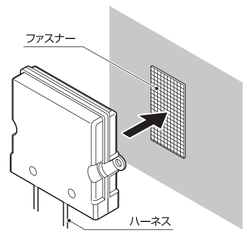


④ファスナーの剥離紙をはがして、平面で水のかからない場所に貼り付けます。

⑤ファスナーにコネクターケースを取り付けます。

注 意

- ファスナーを貼り付ける部分は、あらかじめ汚れなどをきれいに取り除いてください。
- コネクターケース側のファスナーに対して、十字に貼り付けると、設置許容範囲を広く確保できます。
- ハーネスを下に向けて取り付けてください。

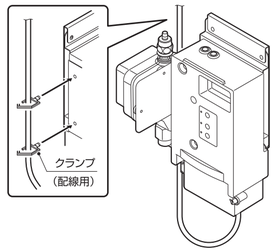


取り付け方法 9

⑥クランプ（配線用）を取り付け、配線を固定します。

注 意

コイルチューブは必要に応じて使用してください。



センサーの調整について

センサーの感知距離は出荷時に適正値に調整しています。
必要がない場合は絶対に触らないでください。

ただし、取り付けるシンクの形状や種類によってはセンサーに影響がある可能性があります。
このような場合は、以下のように感知距離の調整を行ってください。

①キャップを開けます。

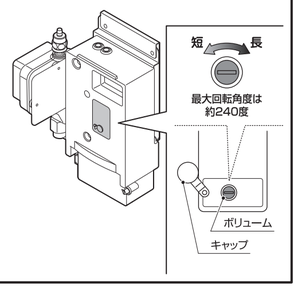
②マイナスドライバーで、中の調整ボリュームを回します。
右に回すと感知距離が長くなり、左に回すと短くなります。

③調整した各ノズルの動作を確認します。

④キャップを閉めます。

注 意

- 薬液ボトルの取り出しについては、取扱説明書7～9ページ「薬液ボトルの交換または補充方法」を参照してください。
- 調整ボリュームは大きな力をかけると破損する恐れがあるので、マイナスドライバーで回す際は軽く回してください。
- 調整ボリュームの最大回転角度は約240度です。



ご使用について 10

ご使用については、同梱の「自動手指洗浄消毒器WS-3000/3000F」の取扱説明書を参照してください。

仕　様

本製品の仕様については、同梱の取扱説明書ではなく下記をご確認ください。

項　　目		内　　容
名　　称		自動水栓
型　　式		AW-3000
外 形 寸 法		ノズル：W45 × D160 × H129 mm　　制御ユニット：W230 × D163 × H325 mm
製 品 質 量		約3.5kg（梱包、付属品および薬液は除く）
主 な 材 質		ノズルカバー …… 亜鉛ダイキャスト（ZDC1、Ni-Crメッキ） ノズルベース …… 亜鉛ダイキャスト（ZDC1、Ni-Crメッキ） 制御ユニット …… ABS他 コネクタケース …… PP
電 源 電 圧		AC100V　50/60Hz　（本体DC12V）
電源コード		長さ約1.8m
定格消費電力		待機時：1W　　作動時：3W
給水・給湯圧力		0.07～0.59MPa（給水圧力≧給湯圧力）
給 水 接 続 口		G1/2おねじ
排 水 接 続 口		φ32（壁、床排水VP・VU40）
使用環境温度		5～40℃
使用環境湿度		20～85%（結露なきこと）
センサー方式		赤外線センサー
手洗い水吐出機能	吐 水 量	約8L/分（最大1分間）
	吐出温度	単 水 栓：水温（凍結なきこと） 混合水栓：水温（凍結なきこと）～45℃

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。